

パブリックコメント実施結果報告書

平成27年 3月16日

担当課	農業振興戦略監とっとり農業戦略課
担当者	榎野弘之
連絡先	0857-26-7256

意見公募のテーマ： 鳥取県農業活力増進プラン（案）に対する意見募集

①手段別意見応募件数（ ）は応募者数

郵便	ファックス	電子メール	県民課・総合事務所等へ	その他の方法	計
()	3 (1)	16 (8)	7 (2)	3 (2)	29 (13)

※「その他の方法」：直接意見聴取

②応募意見の政策案等への反映状況

対応状況	件数	主な意見
反映した (一部のみ反映したものを含む)	4	<ul style="list-style-type: none"> ・10ページの方針4で、農業の役割が記述してあるが、環境、防災、景観、教育など多面的な機能や役割の記述が不十分かと思う。 ・先輩たちが築いた篤農家の経験知、暗黙知などの技術承継に向けた取組を加えるべき。
既に盛り込み済み	13	<ul style="list-style-type: none"> ・10年後を見据えたプランというが、現場では数年先までが勝負と感じる。そこまでの集中的プランが必要ではないか。TPPもどうなるかわからない。 ・県が目標を掲げ、ついてこいと見える内容であり、知事が推進するパートナー県政と進め方が異なるのではないか。最も重要な農業者やJA、市町村の意見は聞いているのか。 ・田畑転換できる改良事業を導入し、野菜等の導入ができる可能性を求めらるべき。 ・地産地消を強力に進めて欲しい。 ・高齢者でも農業ができる「小さな農業」を推進して欲しい。 ・6次産業化・農商工連携について、効果的でわかりやすい取組を期待している。
今後の検討課題	9	<ul style="list-style-type: none"> ・「仲間が増える」というのはいいキーワード。就農者が増えれば地域も元気になるので、新規就農者の目標数値を上げるべき。 ・所得や産出額など、目標値が少しもの足りないので、再考いただきたい。 ・国の輸出目標額の大きさを考えれば、県の輸出目標設定数値は低すぎるように思う。 ・ICTを活用しながら農産物オーナー制度を海外展開することで、農産品の輸出拡大につながるのではないか。 ・経営試算について、経営費など実態に沿ったものに改訂してはどうか。 ・国や県、市町村など、プランを運用（実行）するための人員確保が必要。
対応できない	3	<ul style="list-style-type: none"> ・投入経費欄について、これからの各投入経費に免罪符を与えることになりかねないので、削除をお願いしたい。
その他 (例：施策の体系外の意見等)	—	
計	29	

③意見募集結果概要書を、1部添付してください。

他の公表方法として該当するものに○を付してください。

とりネット (実施担当課)	報道機関への 資料提供	県議会への報 告	県民課等での 縦覧等	広報誌等への 掲載	その他
○		○	○		

※「その他」の例：審議会報告など